

全体を通して、「赤い糸会(札幌)」についての感想など

1. 企業の人事の方と直接会話ができて非常に有意義の時間であった。
2. 今回で赤い糸会に参加するのは3回目なのですが、参加企業のバリエーションが増えたためか、興味をひかれる企業が多かったです。また、以前に比べて画面の切り替えがスムーズだった事が良かったです。
3. この会を通して企業に関する勉強をさせていただきました。
4. 今回は興味のある企業すべて(2社)にお話を聞くことができたのでよかったです。
5. 博士採用にオープンな企業の動向が伺えてよかったです。
6. 企業の方のみならず、同じく就職活動をするポスドクの方と話ができるよい機会となりました。
7. ドクターに対する企業のイメージが知れてよかったです。
8. 全般的に時間が足りません。ポスター発表時間と企業ブースの時間を長くして欲しいです。基本的な事項については下調べが可能です。
9. 企業における研究の実態について参考になることを期待して参加したが、就職関係の要素が強い(特に企業)ように感じた。S-cubicの目的は相互の交流であるという点は理解できた。
10. 赤い糸会の主旨とは少し異なるかもしれませんが、赤い糸会(食品会社)や赤い糸会(土木建築)のようなもの(分野を絞った会)が年に2回ぐらいあってもよいのではないかと思います。また、赤い糸会(博士と企業の若手合宿)などもあれば博士の意識も変わるのではないかと思います。
11. 広い視野という意図も分かるのですが、ある程度大まかに業界ごとに日程を分けて行うということも良いのではないかなと思いました。(就活という点においては)ただ、自分の分野以外の人との交流という点では非常に良かったです。
12. 電機メーカーや電子工学の研究所を誘致してほしい。

今後、企業へ期待すること・要望など

1. 人事の人をもっと呼んで欲しい
2. もっと博士の募集を明確にしてほしい。
3. 研究内容のみならず、企画力や発想にも注目していることをPRして頂きたいです。
4. ドクターを沢山採用して欲しい。生かせるスキルを埋もれさせてはいけない。
5. 「博士」のかたがきを重視しすぎないで欲しいと思います。また、博士号取得者への求人状況を募集要綱等に一言記述があると企業を探し易くなります。
6. 企業の方のプレゼン内容について＝企業の宣伝の要素が強く、PD・DCとの交流という観点ではあまり参考にならなかった。PD・DCに求めるものについては、多くの企業が専門性コミュニケーション能力という同じ言葉を使い、具体的にはよくわからなかった。また、専門にこだわらない方がよいという点と専門性の高さ(マッチング)を要求している点がよく理解できなかった。以上の点をなるべく明確に示していただければと思う。

S-cubicへのご意見・ご要望など

1. S-cubicを通して、企業のイメージをつかみやすくなったり、イメージが変わるといった効果がありました。意識改革の目的には大きな効果があるので、今後も続けて下さい。
2. 企業が求めるもの(リーダーシップなど)が、やはり実際の博士像とはまだ一致していないように感じた。今後、より相互理解を深めていけるような企画を期待しています。
3. 特許事務所を呼んでほしい
4. ポスターセッションの必要性が感じられない
5. 頻度をもっと多くてもいいと思う。
6. 研究者同士で交流できる機会を得ることができ心強く思っています。

全体を通して、「赤い糸会(札幌)」についての感想など

1. 学生さんとの接点を企画していただきありがとうございました。企業PRより学生と話す時間を多くあるとよいですね。
2. 初めての参加ですが実のある1日でした
3. 回を重ねて益々盛況の由、大変喜ばしく思います。
4. ポスターセッションは必要ないかとも思います。
5. DC, PD参加者のポスター発表タイトルが「出席者一覧」に記載されているとたいへん助かります。
6. 各企業のショートトークを聞くことができるのは、良い機会である。採用には直接結びつかない面が多いが、DC, PDの考えを聞く良い機会。

今後、研究者へ期待すること・要望など

1. 基礎をきっちり学ぶ事
2. 様々な分野へ好奇心を持って頂きたい。専攻分野が直接企業で役に立つ人は少ないと思うので、考え方、みんなを引っ張るコミュニケーション力を養ってもらいたい。
3. 積極性がたりないと感じています。コミュニケーションは充分ですが説明力が低いと感じました。
4. 会社の中核となる人材

S-cubicへのご意見・ご要望など

1. 毎度のことながら時間が足りません。
2. 札幌での開催時は帰りの飛行機の時間も考慮していただきたい

[▶戻る](#)